

# 1 新潟県生涯スポーツ行政

## (1) 県民スポーツ振興プランの概要

### 計画の特徴

【計画期間】平成 18(2006)年度から平成 28(2016)年度まで

- ・上位計画である「新潟県『夢おこし』政策プラン」の具体的推進を図るスポーツ部門の計画として策定
- ・スポーツ振興法（第4条）に規定する「都道府県が定めるスポーツ振興に関する計画」として位置づけ
- ・選択と集中により、重点的に取り組む施策を設定

### スポーツに関するもの

### 地域社会に関するもの

### 現状

- ・県民のスポーツ実施率が全国平均より低い
- ・子どもの長期的な体力低下傾向
- ・本県競技スポーツの低迷

- ・少子高齢社会の到来
- ・地域コミュニティの弱体化
- ・医療費の増加

### 課題

- ・身近な場所でスポーツが行なえる環境整備
- ・学校、家庭、地域と連携した子どもの体力向上の取り組み
- ・競技力向上のための計画的な取り組み

- ・未来を担う子どもたちの健全育成
- ・健康づくりと高齢者の生きがいがづくり
- ・地域コミュニティの再生
- ・医療費の抑制

## <目指すべき姿（基本理念）> 生涯スポーツ社会の実現

### <重点施策1> 地域でのスポーツ活動の充実

#### <戦略>

スポーツを実施してはいるが、習慣化していない県民（約40%）のスポーツ実施率の向上を図る。

- ・啓発活動と機会の提供
- ・地域スポーツクラブの育成・支援

#### <成果指標>

- ・成人の週1日以上スポーツ実施率

#### <達成目標>

【H28】50%以上

※【H18 調査時】34.3% 【H20 調査時】38.3%

### <重点施策2> 子どもの体力向上

#### <戦略>

学校、家庭、地域と密接に連携し、子どもの体力向上を図る。

- ・学校の取り組みの充実
- ・家庭における生活習慣の改善
- ・地域における環境整備

#### <成果指標>

- ・児童生徒の体力テスト数値

#### <達成目標>

【現在】全国平均程度

【H28】ピーク時（昭和60年頃）の水準を目指す

### <重点施策3> 本県競技力の向上

#### <戦略>

一貫指導体制により、選手の育成・強化を図る。

- ・活動基盤の整備・拠点化
- ・育成・強化システムの充実
- ・育成・強化活動の支援

#### <成果指標>

- ・国体総合成績

#### <達成目標>

【H28】国体総合成績 10位台の定着

### <重点施策4> スポーツを通じた地域の活性化

#### <戦略>

スポーツ文化の発信地「新潟」を売り込み、県外からの交流人口増加を図る

- ・スポーツ合宿地のメッカづくり
- ・大規模スポーツイベント誘致・開催
- ・プロスポーツの振興

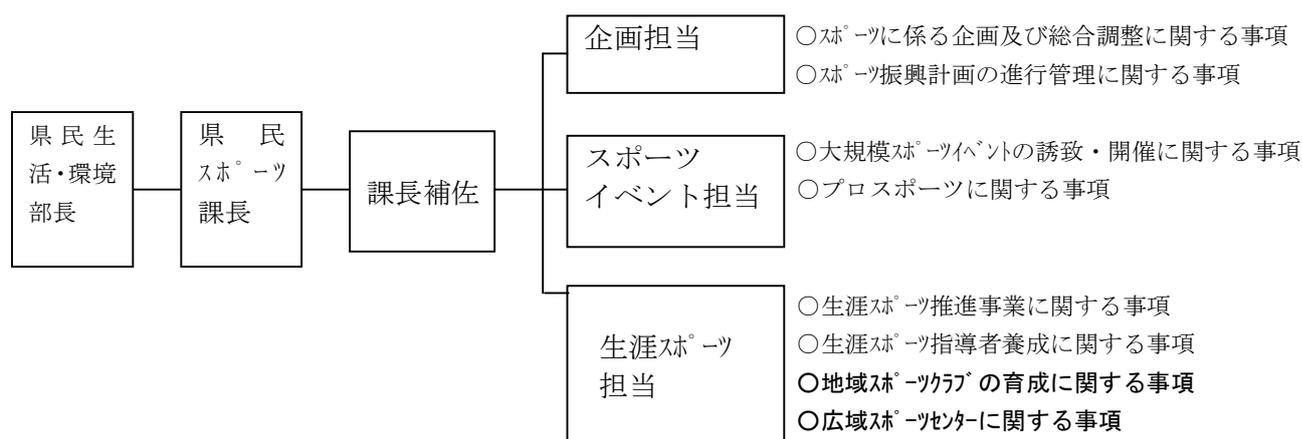
#### <成果指標>

- ・県外からのスポーツ合宿利用団体数

#### <達成目標>

【H28】利用団体数と来県者数を大きく増加させる

## (2) 組織図〔県民スポーツ課〕



## (3) 平成22年度の主要事業〔県民スポーツ課〕

### ア 県民スポーツ推進事業

#### (7) 目的及び内容

サッカーワールドカップ新潟開催の成功や地元プロサッカーチームの活躍に伴う、スポーツに対する関心の一層の高まりに応えるため、スポーツ文化の地域への定着に加え、地域の活性化をも目指した総合的なスポーツ振興を図る。

#### (イ) 計画等

- ①大規模スポーツイベントの誘致・開催  
中央競技団体を中心とした誘致活動を実施（サッカー、ラグビー、野球、陸上など）
- ②にいがたスポーツゆめづくり事業
  - ・ゆめづくりスポーツ教室（サッカー、バスケ、野球の3種目でのスポーツ教室開催）
  - ・地域支援パートナー（アルビレックス新潟ホームゲーム時のアドボードや大型映像CMなどにより、2022年FIFAワールドカップの日本招致・新潟開催を全国に向けてアピールする）
- ③プロ野球招致推進費（県野球場へ数多くのプロ野球公式戦を招致するとともに、新潟開催を成功させることを目的として、プロ野球新潟招致委員会を立ち上げ、試合開催に向けた働きかけや県民の機運醸成、集客支援事業を実施する。）

### イ 国際ユースサッカーin新潟開催事業

#### (7) 目的及び内容

国際性豊かな青少年の育成と本県サッカーをはじめとしたスポーツ振興を図る。  
（「2002FIFAワールドカップTM開催記念事業」）

#### (イ) 計画等

- ①第14回 国際ユースサッカーin新潟  
17歳以下の日本代表、メキシコ代表、スロバキア代表、新潟選抜（計4チーム）によるサッカー交流試合を実施。（H22.7.17～7.29 会場：新潟市、新発田市、聖籠町）
- ②サッカー教室（7/19 新潟会場）

## ウ 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

### (7) 目的及び内容

地域住民のスポーツ活動を促進するため、子どもから高齢者まで様々なスポーツに親しむことのできる「総合型地域スポーツクラブ」を育成する。

### (イ) 計画等

- ①市町村職員（福祉・保健担当者を含む）研修会の開催、市町村訪問等を通じた意識啓発及び現状把握。
- ②クラブマネージャー養成講習会の開催によるクラブ創設・運営の核となる人材の発掘・育成。
- ③クラブ連絡協議会の開催による、クラブ運営等の研修及び情報交換の機会の提供。

## エ 生涯スポーツ指導者養成事業

### (7) 目的及び内容

スポーツ指導者の養成及び資質向上を図るため、各種講習会を実施するとともに、指導者情報の発信等を通じて、指導者の活用を図る。

### (イ) 計画等

- ①生涯スポーツ指導者養成講習会の開催（村上市、佐渡市など4市で計8回）  
体育指導委員など市町村のスポーツ指導者のほか、総合型地域スポーツクラブ関係者や保健師、スポーツに関心を持つ県民など幅広い分野に周知し、指導者としての資質向上や地域・職場での健康・体力づくりに寄与することを目指す。
- ②体育指導委員大会（H21. 10. 31～11. 1 於：新発田市）  
体育指導委員及び行政担当者が参集し、地域スポーツの振興を図るために必要な知識と技術の研修をするとともに、体育指導委員の資質向上を図る。

## オ 新潟県スポーツフェスティバル開催事業

### (7) 目的及び内容

県民の誰もがスポーツに親しみ、また、日頃の成果を発揮する場を提供することにより、生涯スポーツの振興に寄与するため、多種目のスポーツ大会を実施する。

### (イ) 計画等

様々な年齢層の県民が参加しやすい種目を多く取り入れた「新潟県スポーツフェスティバル」の開催（H22. 5. 23～7. 3 下越・佐渡地区を中心に10市にて26種目実施）

※「全国スポーツ・レクリエーション祭」の予選も兼ねる。